

長崎県立大学情報セキュリティ産学共同研究センター共同ラボ使用の決定について

株式会社エヌ・エフ・ラボラトリーズは、長崎県立大学シーボルト校で建設中の「情報セキュリティ産学共同研究センター」内に整備している「共同ラボ」に応募し、使用することが決定いたしました。



1.趣旨

長崎県立大学シーボルト校では研究活動の推進、研究成果の社会還元、企業と学生の交流による実践的人材教育および地場企業との連携等による地域活性化等を目指し、教員と企業との共同研究を推進するための支援施設として情報セキュリティ産学共同研究センターに「共同ラボ」を整備しています。

令和4年6月1日(水)から7月29日(金)までの期間で「共同ラボ」使用の公募があり、今回5社の使用が承認されました。当社はそのうちの1社として使用いたします。

2.利用目的

長崎県立大学情報システム学部情報セキュリティ学科と当社で、「SIM アプレットを活用したセキュリティ対策技術の共同研究開発」を実施するにあたり、教授・学生・当社研究員との連携強化による優れた研究成果の早期創出を目的に、この度、共同ラボの使用を決定いたしました。

3.利用開始時期

令和5年4月1日(土) (予定)

4.共同研究開発概要(案)

共同研究開発では、以下を実施する予定です。

- ・ SIM アプレットとネットワークフロー分析技術を用いて軽量かつ低コストで異常通信の検知および通信制御、多要素認証への応用等を実現するセキュリティ対策技術の研究開発を行い、IoT 機器等へ適用する実証実験を行う。
- ・ SIM アプレットの脆弱性を診断する技術の研究開発を行う。

以上